

システミック・コンステレーション

第10期トレーニング・プログラム

2017年5月・研究コース

—家族・ビジネス・組織—

第1期トレーニング 2004年～2005年

第2期トレーニング 2006年～2007年

第3期トレーニング 2008年～2009年

第4期トレーニング 2010年～2011年

第5期トレーニング 2012年～2013年

第5期特別プログラム・ファシリテーター養成トレーニング 2013年～2014年

第6期トレーニング 2013年-基礎コース 2014年-研究コース 2015年-ファシリテーター養成コース

第7期トレーニング 2014年-基礎コース 2015年-研究コース 2016年-ファシリテーター養成コース

第8期トレーニング 2015年-基礎コース 2016年-研究コース 2017年-ファシリテーター養成コース

第9期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース

第10期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース

第11期トレーニング 2017年-基礎コース

命が

自ら知るものと

真っすぐにつながる

第10期トレーニング研究コース 受講生募集にあたって

トレーニングの基礎、研究、ファシリテーター養成コースの3部構成の中級にあたる研究コースでは、基礎コースで作った土台から、さらに学びを深めていきます。

基礎コースを終えた段階で、選択肢は幾つかに分かれます。

1. 10期トレーニング研究コースに進む
2. もう一度、他の期のトレーニングで基礎コースを受講し、基礎を固める
3. どちらにも進まず、トレーニングを10期基礎コースだけにする
4. **すぐに研究コースに進まず、1～2年後に研究コースを受講する**

研究コースでは、秩序や法則をよりしっかりと理解し、身につけ、自然体で生きることとは何かを知るために、自分の中心軸を安定させていきます。**トレーニングで学ぶ「法則」や「秩序」は、日常生活のどこにでも役立てることができるものですが、それは頭に教え込んでも腑に落ちてわかるものではありません。**研究コースの中で、エクササイズを通して感じとることや、コンステレーションを立て自分自身の問題と向き合い、また他の人のために代理人として自分の感情や感覚を提供するという経験が、今感じとっていることの中の真実を自身の身体に教え蓄積させてくれるのです。

私たちを取り巻く家族体系、組織体系など全てのシステムに備わっている「秩序」は、人間関係を調和させ、愛を成就させ、私たちの生きる力を発揮させます。しかし、システム（家族体系、組織体系）の中の過去に、誰かが、何かが除外され、居場所を与えられていないと、その影響が次の世代、または数世代後に現れて、人間関係の調和や愛、生きる力を損なうという結果をもたらします。

秩序を邪魔する要因は通常、意識上で察知することができません。その作用を見分ける方法を身につけ、尊重し、居場所を与えることができたとき、生命のエネルギーは滞っていた場所から、負から正へと生き生きと流れ始めます。**そして、自分と他者との境界線が考えずとも明確に察知できるようになることから、他者の問題に巻き込まれにくくなります。**

トレーニングを通して、秩序が機能することを邪魔する要因が何のために、何によって存在し、どのように私たちに影響を与えるのかを理解し、秩序に則って生きるとはどのようなものかを体感していただきます。

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン
代表：小林 真美（チエトナ小林）

第10期システミック・コンステレーション・トレーニング・プログラム

Part 2: 第10期・研究コース

生命に関与するものを知り、理解し、尊厳と繋がる

1回目：2017年5月23日（火）～25日（木）

講師：小林 真美（チェトナ小林）

開催地：東京を予定

「家族システム、ビジネスシステム、組織のシステム」

2回目：2017年8月22日（火）～24日（木）

講師：小林 真美（チェトナ小林）

開催地：札幌を予定

「症状、シンボル、要素の代理人とは」

3回目：2017年12月 5日（火）～7日（木）

講師：小林 真美（チェトナ小林）

外部からゲスト講師を迎え、講師2名で教える可能性があります。

開催地：大阪を予定

「(仮)瞑想とコンステレーション」 ※このグループに特化したプログラムを用意します。

※ 10期研究コース受講者には必修プログラム

※ ゲスト講師を迎える場合は、他期トレーニング修了者と7期、8期、9期受講中の方も希望者は参加可とします。

※ 一般の参加は不可

4回目：2018年2月20日（火）～22日（木）

講師：小林 真美（チェトナ小林）

開催地：東京を予定

「等身大で生きる—運命に頭を下げる」

※ 変更が生じた場合は早急にご連絡します。

トレーニング 2年目の研究コースとは

研究コースでは、システムとは何か、影響を与え合うものが何か、境界線とは何かを知り、自分の居場所を感じ取り、関わり合うための正しい距離を取るための身体感覚を安定させ、バランス感覚を構築するトレーニングとなります。また、自分自身の感情を客観視する訓練を行う過程で、適切な距離の感覚が育つため、他者の感情やシステムのもつれに巻き込まれにくくなっていきます。基礎コースを受講せずに研究コースを受講することはできません。

基礎コースを経験した後で、もっと深く自分自身、家族、組織に影響を与えているものを理解し、真の自分らしさ、尊重の意味、自己の尊厳とは何かを実体験として感じ取りたいという方にお勧めします。家族という血縁による組織と、企業や団体という社会的組織の違い、家族経営の会社の場合は秩序をどのように見出すか等、システムをより深く理解し、明確にしていきます。

基礎コースで植えられた種を育て、木に成長させるための場と言えます。

基礎コース、研究コースはファシリテーターを目指す方にとっては基盤を堅固なものにする必須条件であり、すでに他者を手助けする仕事に従事している方にとっては、それぞれの分野において、より本来の能力を発揮し、貢献できる自分を育てるためのプログラムです。ここまで自分らしく生きることについて大きなヒントを得ていることになり、この段階でトレーニングを終えて十分と感じる人も多いことでしょう。

これまでのトレーニングの修了生、並びに基礎、研究コースを終えた方は9期トレーニング研究コースを割引の受講料で再受講することができます。また、基礎コースを受講せず、研究コースだけの受講が可能です。再受講には割引が適用されます。他期トレーニング基礎コースのみを終えた方が、そのままその期の研究コースに進まなかった場合、こちらの研究コースに編入することも可能です。

新規の受講には割引はありません。

研究コースには修了証の授与はありません。

Part 3: 第10期・ファシリテーター養成コース

(2018年5月開講) 3日間×5回 (2017年秋に募集開始)

ファシリテーターとしての姿勢、方法、技術、こつを学ぶ

(※下記の日程とプログラムは実際の募集時までに多少の変更の可能性があります)

1回目：2018年 5月22日(火)～24日(木)

講師：小林 真美(チェトナ小林)

開催地：東京を予定

「個人セッションの3種類の方法」 - 三つの方法を必要に応じて使い分ける

- 人形を使う方法
- 紙やフェルト、クッションを使う方法
- イマジネーションを使う方法
- 人形を使う方法と通常のコンステレーションの両方を使う

2回目：2018年 8月21日(火)～8月23日(木)

講師：小林 真美(チェトナ小林)

開催地：札幌を予定

「クライアントと向き合うとき」-ファシリテーターの領域

- 意識の使い方、注意深くある
- ハートから腹へ
- クライアントとの距離
- インタビューの仕方
- センテンスのとらえ方と種類

3回目：2018年10月30日(火)～11月1日(木)

講師：小林 真美(チェトナ小林)

開催地：東京を予定

「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」-直感と情報を使う

- ファシリテーターがフィールドをホールドする
- 代理人の活用法/代理人個人の投影
- 代理人に対するファシリテーターの投影
- 時間軸を見分ける

4回目：2018年12月11日(火)～13日(木)

講師：小林 真美(チェトナ小林)

開催地：東京を予定

「テーマ別ワークショップのファシリテートの仕方：例えば恋愛、例えばお金」

テーマ別ワークショップとは

- 善悪の判断、欲自体と欲の目的の見極め
- 意味を定義する、テーマに対する姿勢

5回目：2019年 3月 5日（火）～ 7日（木）最終回

講師：小林 真美（チェトナ小林）

開催地：東京を予定

「コンステレーションによるトラウマワーク」

- 現在のトラウマとシステム的なトラウマ
- システムの問題かどうかを見分ける
- コンステレーションを用いたトラウマとどう向き合うか

※ ファシリテーター養成コースは研究コースを終えた方および、
これまでのトレーニングで修了証を受け取った方のみ受講可能です。

※ ファシリテーター養成コースは、基礎コース、研究コースとは異なり、欠席規定の条件がより厳しく、欠席しても補習、DVDによる補講はありません。ただし、10期ファシリテーター養成トレーニングをコースで申し込んでいながら、期日前に欠席せざるを得ないことがわかっていた場合、週末開催の9期ファシリテーター養成トレーニングで同じプログラムを受講することができます。同年度内につき単発参加の差額はいただきません。

日程はホームページを参照のこと：www.hellingerinstitutejapan.com/schedule/training.html

※ 各回、受講者の個人ワークやスーパービジョンケースを取りあげ、事例として扱いながら進行します。時間にもよりますが、受講生の希望する学びたいテーマや、おさらいしたいテーマがあれば、それにも応えながら進行させていきます。

※ ファシリテーター養成コースのプログラム内容、プログラムの順番等は変更になる場合があります。変更の場合は早急にご連絡いたします。

トレーニング3年目のファシリテーター養成コースとは

ファシリテーター養成コースでは、受講者全員が身につける必要のある、より具体的で専門的な技術とコツについての指導を受けます。全員がファシリテーターする経験を積んでいき、その過程で自分自身の能力を信頼できるようになるために、その感覚を体得していくようにプログラムされています。

基礎コースで植えられた種が、研究コースで育まれ、強い木となった次の段階として、ファシリテーター養成コースは庭師として種を助け、木を育み、守り、維持する方法を身につける場となります。庭師としての技術は自分という木の成長を助けるために役立ち、クライアントを助けます。

クライアントとの距離感、インタビューの仕方、代理人を活かす方法、代理人に振り回されるとき、センテンスを得る、ビジョンの活用、ファシリテーターとは何か、どのように在ることがクライアントの役に立つのかを追求し、ファシリテーターとしての立ち位置を知ります。

様々な法則や秩序を会得していく中、コンステレーションの中で起きる想定外の出来事にいかに自分を開いて、どのように向き合い、進んで行くかという、人生を生きるための方法論がそのままファシリテーターとしてのあり方に反映されていきます。

個人セッションの仕方、テーマ別のワークショップのやり方、呼吸、姿勢、システミックな視点からのトラウマワーク、ワークの中の落とし穴、危険なポイント等、ワークショップ、個人セッションにおけるファシリテーターが注意すべきポイントに重点を置いた訓練を行います。

※ ファシリテーター養成コースの募集要項は、基礎コース、研究コースとは異なり、欠席規定などは条件がより厳しくなります。

※ 10期ファシリテーター養成コースは2017年秋に募集を開始します。

システミック・コンステレーション・トレーニング・プログラム

第10期生募集に関する条件

- 第10期システムミック・コンステレーション・トレーニング・プログラムは、ファミリー・コンステレーションとビジネス・組織のコンステレーションを包含するシステムミック・コンステレーションへの理解を深め、そのファシリテーター（促進者／実践者）を育成するためのものであり、精神医療従事者、心理療法士としての資格を授与するものではありません。
- これまでのHIJのトレーニング修了生、並びに基礎、研究コースを終えた方は、次のトレーニング以降の基礎コースと研究コースは受講料に割引が適用できます。ただし、修了証を受け取っていない方、コース途中で受講を中断された方は割引の対象にはなりません。
- ファシリテーター養成コースには、修了者再受講の割引はありません。
- トレーニングの過程でゲスト講師を招いて開催する場合があります。研究コース受講中の方にとっては、その回の参加はプログラムに含まれていますが、同時にトレーニング修了者、他期基礎コースを終えた方にも、参加していただけるものとしします。
- 10期トレーニング・基礎コース、研究コースでは修了証の授与はありません。ファシリテーター養成コース修了後、基礎コース、研究コース、ファシリテーター養成コースの全プログラムを修了したとして修了証を授与します。
- トレーニングの様子は、研究、補習用としてビデオカメラによって記録しますが、その記録のDVDは譲渡、販売することはありません。
- 欠席日数が、基礎コース、研究コースそれぞれで、またはその両コース合計のトレーニング日数の15%を越える場合、補習受講の有無にかかわらず、修了証の授与は保証されません。
- 欠席について
受講生が病気等でトレーニングを欠席した場合は、ヘリンガー・インスティ

テュート・ジャパン（HIJ）は欠席した特定の日の DVD を作成し、貸し出しすることで補習を提供します。ただし、遅刻、早退の時間に合わせた DVD の制作は行いません。半日以上分から貸し出しします。

- 欠席者本人が申し込まない限り、補習 DVD の貸し出しは行いません。
- 補習用 DVD に関してはコピーを作成しない、内容をホームページなどに掲載しない、出版しないことを約束する誓約書に署名捺印をしていただいた上で貸し出しをします。
- 補習の費用（欠席日の DVD の製作実費、送料）は欠席者の負担とします。
- 欠席者は DVD での補習の際に書き取ったノートのコピーを、DVD 返却時に確認のために一緒に送っていただきます。
「ノートのコピー」とは感想文の提出ではないのでお間違いないようお願いします。
- ノートのコピーは返却しません。

- 参加者の事情により休んだ場合の受講料の返金はありません。
- 国内外から講師を招いた際のトレーニングを、受講生が2日間以上欠席した場合、DVD による補習を受けても修了証の授与は保証しません。
 - 直接働きかけを受ける等をして学ぶカリキュラムは、一度逃してしまうと DVD の補習で吸収できる内容ではないため、通常ゲスト講師としては学んでいない生徒に教えたという結果を認証できないため、欠席者の普段の学ぶ姿勢について情報を求め検討し、修了証へのサインについてはゲスト講師が決定します。
- 補習は原則として次のトレーニングの前までに終わらせ、翌トレーニングに備えることを基本とします。最終の回は補習の締め切り日を別に指定します。
- 基礎コース、研究コースでの欠席日分の補習を受講しない限り、ファシリテーター養成コースに進むことはできません。
- 受講料には、トレーニングの際の宿泊費、食費、旅費は含まれません。宿泊費、食費、旅費は各自の負担とします。
- 受講生個人によるトレーニングの内容、講義や説明の録音は認めますが、録画は認めません。またその録音物の販売、録音内容をホームページなどに掲

載し、出版することは許可しません。各人の個人的ワークに関しては、録音を希望する受講生がそのワークを受ける人の許可を得た場合にのみ録音して良いこととします。

- トレーニングの途中で、本人または、家族の急病、事故等による理由で参加を継続できない場合、手数料、参加日数の受講料を差し引いた上で払い戻しをしますが、入院証明書、事故証明書の提出、またはそれらに代わる医療機関等での支払いを表す領収証のコピーの提出をお願いします。この場合の返金額は、各コースの割引の条件が受講を取りやめた本人によって解消されたものとし、トレーニング・プログラムに対する割引以前の金額で計算された額が返還されます。
- キャンセルについて
参加者の事情によるご入金後のキャンセルにつきましては、下記の要領で手数料等がかかりますのでご了承下さい。キャンセルの際は、メールまたは書面にて、その旨ご連絡ください。また、ご返金先口座情報をお知らせください。
キャンセル料の他に銀行の振り込み手数料を差し引かせていただきます。

キャンセル料

| | |
|-----------------------|------------|
| ☆ トレーニング:開始日31日以前 | お振込金額の1% |
| ☆ トレーニング:開始日の30日前～7日前 | お振込金額の15% |
| ☆ トレーニング:開始日の6日前～2日前 | お振込金額の50% |
| ☆ トレーニング:開始日の前日、当日 | お振込金額の100% |

- キャンセルがトレーニング開始前であれば、他の方に受講資格を譲渡することが可能です。その場合は当方にご連絡ください。申込書、同意書の提出が必要になります。連絡なしの参加者の変更は受け付けません。

受講料について

- 第10期 Tr 研究コース 2017年5月～2018年2月 = 300,000円+消費税
- 第10期ファシリテーター養成コース (募集開始は2017年秋から)

コース全5回受講料（一括納入割引適用） = 400,000円+消費税

- ファシリテーター養成トレーニングとして、バラバラに1回毎に受講する場合は、受講料は(90,000円/1回)+消費税です。

お申し込みには、同意書と参加申込書をヘリンガー・インスティテュート・ジャパン宛にご郵送下さい。同意書と参加申込書を受け取り次第、こちらからご連絡致します。受講料は受付けされたことを確認の上でお振込ください。

(注)お申し込みには合計金額に消費税を加えてお支払いをお願い致します。

割引について

- 1 : HIJ 他期トレーニング基礎、研究コースを終えた方 = 270,000円+ 消費税
2 : HIJ 他期トレーニング修了証を授与された方 = 240,000円+ 消費税

- 一つの家族から複数(夫婦、親子)で参加をご希望の方は、家族割引として別の期の異なるコースであっても、人数分の合計額から10%の割引を適用します。
- 他の割引が適用される場合、それ以外の割引はありません。受講料の割引は1種類のみで、併用できません。
- トレーニング修了者は、研究コースのみ、ファシリテーターコースのみの受講が可能です。現時点で10期に関しては研究コース以外の申し込みはまだ受け付けておりません。

☆ 注意 ☆ 割引率が適用され計算された後の金額に消費税が加算されたものが受講料、参加費となります。消費税の加算をお願い致します。

注意事項

●ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン主催のシステムミック・コンステレーションのワークショップ、トレーニングでは、研究と教育を目的としてDVDに記録されます。そのDVDは守秘義務の元であり、また講師との著作権、肖像権に

関しての取り決めのために一般に販売され、視聴されることはありません。
一部記録を文書化、または書籍化する場合がありますが、参加者、受講生の個人が特定されることはありません。名前、年齢は架空のものに変えられます。

- 人によりワークショップ、トレーニング参加中または参加後に、感情的、身体的変化を感じる場合があります。

そのような時は、主催するヘリンガー・インスティテュート・ジャパン、小林にご連絡、ご相談ください。

支払い方法

ご自身のお申し込みが受け付けられたことを確認された段階で、受講料を指定の口座にお振込み下さい。

振込先:

- 郵便貯金口座：記号19030 番号18645281

加入者名：ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン

(銀行からゆうちょ銀行へお振込みの場合)

- 店名：九〇八(キュウゼロハチ)店番：908

口座番号：普通預金 1864528

- 北洋銀行 宮の沢支店 口座番号：普通預金 3112113

口座名義：ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン 代表 小林真美

注意：口座名義には、代表小林真美、まで入ります。

※ 受講料は原則として一括納入でお願い致します。

※ 分割でのお支払いをご希望の場合はご相談ください。

同意書

私はトレーニングが学びの場であり、ワークショップと違い、個人の問題への解決を探るための環境ではないことを理解しています。トレーニングで行われる受

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でヘリンガー・インスティテュート・ジャパン主催第10期システム・コンステレーション・トレーニング・研究コースへの参加を申し込みます。

署名年月日 _____ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ふりがな
名前 _____ 印 _____

住所 〒 _____

電話番号／FAX _____

携帯電話番号 _____

携帯メールアドレス _____

e-メールアドレス _____

職業 _____

生年月日 _____

※ ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンは、上記、個人情報をヘリンガー・インスティテュート・ジャパンと、そこに関連するトレーニング、ワークショップに関する用件のみに使用致します。

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン

連絡先：札幌オフィス

〒063-0035

札幌市西区西野5条8丁目5-15-201

TEL/FAX：011-662-9576

Homepage：www.hellingerinstitutejapan.com

千葉オフィス：千葉縣市川市